学校番号	1201

令和２年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 改訂 科学と人間生活(第一学習社)						
副教材等	改訂ネオパルノート科学と人間生活（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

身近な現象を科学的に捉え、学習します。身の回りのものを使って実験を行い、科学的に考察する力を養います。

2　学習の到達目標

・科学技術の発展が今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。
・身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。
・自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割についての学習を踏まえて，これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察させる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察と実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	身近な事物・現象に関心や探究心をもち，科学的な視点・考察力を養うとともに，科学技術に対する関心を高める態度を身につけている。	身近な事物・現象の中に問題を見出し，観察，実験，調査などを行うとともに，これからの科学と人間生活とのかかわり方について科学的・論知的に思考し，判断する。	身近な事物・現象に関する観察，実験の技能を習得するとともに，それらを科学的に探究する方法を身につける。	科学技術の発展の人間生活への貢献，身近な事物・現象を通しての現代の人間生活と科学技術の関連性についての知識を身につけ，これからの科学技術と人間生活のあり方について理解する。
評価方法	授業態度の観察、 実験レポート、 グループワーク	授業態度の観察、 定期考査、 実験レポート、 グループワーク	授業態度の観察、 実験レポート、 グループワーク	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。考査は５回行います。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="5">1学期</td><td rowspan="4">物質の科学</td><td>プラスチックの科学</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="4">a:身近なプラスチックや繊維に興味・関心を持つ。
b: 繊維の性質と用途について，実験・観察などを通して科学的に思考できる。
c:繊維の燃焼の様子を観察し、燃え方、臭いから考察できている。
d: 身近な材料であるプラスチックや金属の種類，性質及び用途と資源の再利用について理
解する。
d: 身近な衣料材料の性質や用途，食品中の主な成分の性質について理解すること。</td><td rowspan="4">・授業態度の観察
・定期考査
・実験レポート、
・グループワーク</td></tr>
<tr><td>金属の科学</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>繊維の科学</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>食品の科学</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">2学期</td><td rowspan="3">熱や光の科学</td><td>熱の科学</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="3">a: さまざまなエネルギーの形態やエネルギー保存の法則について，関心をもって学習できる。
b: 身近に感じられる光の分散・散乱に関心を抱き，そのしくみについて，科学的に理解できる。
c: 光の分散・散乱について，物理的な観点から理解できる。
d:セルシウス温度や絶対温度について理解し，熱運動についての知識を身につけている。</td><td rowspan="3">・授業態度の観察
・定期考査
・実験レポート、
・グループワーク</td></tr>
<tr><td>エネルギーの科学</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>光の科学</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">生命の科学</td><td>植物と光の関係性</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td rowspan="2">a:身近に感じられる光に対する動物の行動に興味を抱く。
b:実験や観察を通して，走性や反射，光による情報伝達について科学的に理解する意欲的な態度を示す。</td><td rowspan="2">・授業態度の観察
・定期考査
・実験レポート、
・グループワーク</td></tr>
<tr><td>視覚の科学</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td></tr>
</table>

		微生物と発酵食品				○	c:豚の目の解剖において、適切に実験器具を使うことができている。 d: 発酵技術と人間生活とのかかわりについて理解できる。	
3学期	地球や宇宙の科学	地表の変化	○	○			a:身のまわりにある景観に関心を持つ。 b:日本列島の特徴とその成因，日本列島付近のプレートの動きについて科学的に思考できる。 c:実験から震源地の特定する技能を身に付けている。 d:気候変動の現象の理解を通して，人間生活に恩恵をもたらす太陽について，科学的に理解する。	・授業態度の観察 ・定期考査 ・実験レポート ・グループワーク
		災害と防災			○	○		
		身近な天体と太陽系における地球				○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:観察と実験の技能　d:知識・理解